

公 表 第 7 号

地方自治法第199条第1項、第2項及び第4項に基づく財務監査及び事務監査並びに同条第7項に基づく出資団体及び財政援助団体等監査を実施したので、同条第9項の規定により、その結果を公表します。

令和6年5月1日

久留米市監査委員	山 口 文 刀
久留米市監査委員	樋 口 明 男
久留米市監査委員	佐 藤 晶 二
久留米市監査委員	石 井 俊 一

監査結果報告

第1 監査の種類

地方自治法第199条第1項及び第2項の規定に基づく監査

第2 監査の対象、実施場所、日程及び指摘事項等件数

対象部局等	対象課等の内訳	実施場所	日 程	指摘事項 件数	意見 件数	
市民文化部	総務、税収納推進課、市民税課、資産税課、市民課、耳納市民センター、筑邦市民センター、上津市民センター、高牟礼市民センター、千歳市民センター、文化振興課、生涯学習推進課、文化財保護課、体育スポーツ課、中央図書館〈久留米シティプラザ〉（以下の各課を含む。）総務課、舞台技術課、施設運営課、事業制作課	監査委員室 監査委員事務局 執務室・会議室 対象課等の執務室	令和5年12月11日 ～令和6年4月30日	10	2	
田主丸総合支所	地域振興課、市民福祉課、環境建設課、産業振興課、文化スポーツ課		令和5年12月18日 ～令和6年4月30日	1	1	
北野総合支所				1	1	
城島総合支所				2	2	
三瀬総合支所				1	2	
秘書室	総務課、議事調査課		令和6年1月9日 ～令和6年4月30日	0	0	
会計室				0	0	
議会事務局				0	0	
選挙管理委員会事務局				0	0	
公平委員会事務局				0	0	
農業委員会事務局				1	0	
固定資産評価審査委員会				令和5年12月11日 ～令和6年4月30日	0	0

第3 監査の着眼点・主な実施内容

今回の監査は、令和5年度における財務に関する事務の執行、公有財産の管理並びに一般事務の執行状況等について、関係書類の照合、検査を行うとともに関係職員の説明を聴取して実施した。

特に、現金等取扱、旅費、給与、報償費関係、補助金、貸付金、財産及び物品管理、契約、附属機関等、休暇等に係る事務等については、重点項目として監査した。行政の組織、機能、事務処理の方法及び方法などの行政運営全般についても、経済性、効率性及び有効性の観点から監査対象として位置付けた。

第4 監査の結果

当監査は、久留米市監査基準に準拠して実施した。

監査対象の事務は、おおむね適正に執行されていたが、一部において、検討又は是正等を要する指摘事項が認められたので、必要な措置等を講ずるとともに、職員の指導監督に努められたい。

監査の結果に基づき、住民福祉の増進、最少の経費による最大の効果、組織及び運営の合理化等の観点から意見を付した事項についても、研究又は検討等を図り、措置等の対応が講じられるよう望む。

【市民文化部】

指 摘 事 項

《事務監査》

〔休暇等届出事務〕

会計年度任用職員の休暇等届(願)票において、所属長が押印して訂正すべきところを、砂消しゴムで訂正しているものがある。

《財務監査》

〔給油チケット管理事務〕

前回の監査でも指摘したが、燃料給油チケット(ガソリン券)を使用した際に、控に課名及び注入者名の記載がないものがある。

〔公用車管理事務〕

公用車管理において、運転者の運転前後の酒気帯びの有無を目視等で確認したことの記録が行われていないものがある。

〔郵便切手等管理事務〕

切手について、切手受払簿に記載のないものが保管されている。

[契約事務]

- (1) 契約の締結において、暴力団排除に係る条項を記載した誓約書を徴取していないものがある。
- (2) 契約書において、暴力団排除条項が設けられていないものがある。
- (3) 賃貸借契約書において、契約に違反したときや契約を履行しないとき、暴力団排除条項による契約解除に係る条文が2種類あり、違約金の金額についても相違した内容となっているものがある。

[物品管理事務]

令和3年度の監査での指摘後、処分済の備品を台帳から削除しているが、手続が完了せず、台帳に記載されたままとなっているものがある。

[財産管理事務]

普通財産の貸付に当たり、貸付日数を誤って算定し、貸付料を過少に徴収しているものがある。

[その他]

テント設置のための申請手続を行わないままに、使用料が支払われている。

意見

《事務監査》

- (1) 前年度、監査意見として、「田主丸、北野、城島及び三潕地域の生涯学習センターや久留米市田主丸勤労青少年ホーム、久留米市城島ふれあいセンターなど同様の機能を有する施設について、設置時と現在の社会的要請の変化などを踏まえ、設置目的や種類、利用者数、老朽度、運営コストなどについて整理し、議会や市民の理解を得やすい客観的な優先順位を示した削減案を作成し、文化振興の考え方や最適な文化施設の配置についての合意形成に向けて、全庁的な議論と議会や市民との意見調整に早急に取り組またい。」との趣旨を公表した。

回答は、「市の財政的側面からは避けて通れない課題であるが、生涯学習・社会教育の機会の減少につながるものであるため、施設が地域社会で担う役割と、人づくり・まちづくりの視点も持ちながら、丁寧に取り組んでいく。」との趣旨であった。

しかしながら現在、その取組は行われていない。

平成28年2月16日に久留米市議会行財政改革調査特別委員会から提出された提言「公共施設について」及び、監査意見を真摯に受け止め、「市の財政的側面からは避けて通れない課題である」との認識に基づき、予測される将来のリスクに適切に対応されたい。

施設の老朽化と人口減少は確実に進行している。

- (2) 市民課窓口において、入学や就職などで住民票異動などの手続きが必要になる3・4月期には平均待ち時間が1時間程度となり、転入手続きについては最大3時間に及ぶとのことである。

他市においては、住民票等のコンビニエンスストアでの交付(以下、「コンビニ交付」という。)にかかる手数料を窓口交付の場合の手数料より低く設定することでコンビニ交付への誘導を図り、窓口への来庁者数及び窓口での待ち時間短縮を実現している事例もある。

本市においても、コンビニ交付への誘導を図る取組を強化することに加え、オンラインで完結可能な行政手続きの種類を増加させて、市民が来庁を要する頻度の低減及び、窓口での市民の待ち時間短縮を実現されたい。

そうした取組が早期に実現できれば、中長期的には窓口で接遇する職員数の縮減が可能となり、人口減少時代においても持続可能な行政運営の実現につながる。

関係部局と連携し、計画的・主体的に取組を進められたい。

【田主丸総合支所】

指 摘 事 項

《財務監査》

[契約事務]

契約書中の文言の訂正を砂消しゴムで行っているものがある。

意 見

《事務監査》

前年度、監査意見として、「4支所長全員が総合政策部理事を兼務するという組織体制の強化が図られたが、支所エリアを越えた振興策が進んでいない。それぞれの特長を生かした地域活性化に加え、支所エリアを越えた地域振興や市としての一体感のさらなる醸成に取り組み、市民に見える形で組織体制強化に見合う成果をあげられたい。」との趣旨を公表した。

回答は、「地域の特長を生かした地域振興の取組をうきは市などとも連携して進めていきたい。」との趣旨で、市としての一体感のさらなる醸成については記述がなく、取組も行われていない。

監査意見を真摯に受け止め、市としてのさらなる一体感の醸成を実現するための仕組みを、4人の総合政策部理事が総合政策部と協議して構築するなど、具体的に取り組みたい。

1市4町の合併から19年が経過している。

【北野総合支所】

指 摘 事 項

《財務監査》

[財産管理事務]

行政財産の目的外使用許可手続において、使用料の前納を理由に連帯保証人を免除しているが、手続の遅延により前納されていないものがある。

意 見

《事務監査》

前年度、監査意見として、「4支所長全員が総合政策部理事を兼務するという組織体制の強化が図られたが、支所エリアを越えた振興策が進んでいない。それぞれの特長を生かした地域活性化に加え、支所エリアを越えた地域振興や市としての一体感のさらなる醸成に取り組み、市民に見える形で組織体制強化に見合う成果をあげられたい。」との趣旨を公表した。

回答は、「地域の特長を活かした地域活性化の取組を市民に見える形で進めていくとともに、近隣自治体や支所間、本庁関連部局との連携強化により、支所エリアを越えた地域振興や市としての一体感の醸成に一層取り組んでいく。」との趣旨であったが、具体的な取組が見えない。

監査意見を真摯に受け止め、市としてのさらなる一体感の醸成を実現するための仕組みを、4人の総合政策部理事が総合政策部と協議して構築するなど、具体的に取り組みたい。

1市4町の合併から19年が経過している。

【城島総合支所】

指 摘 事 項

《財務監査》

〔契約事務〕

指名競争入札伺及び指名競争入札参加通知書に、入札参加者が1者である場合の取扱いを記載されていないものがある。

〔財産管理事務〕

行政財産の貸付に係る事務処理の専決権者を誤っているものがある。

意 見

《事務監査》

(1) 前年度、監査意見として、「4支所長全員が総合政策部理事を兼務するという組織体制の強化が図られたが、支所エリアを越えた振興策が進んでいない。それぞれの長を生かした地域活性化に加え、支所エリアを越えた地域振興や市としての一体感のさらなる醸成に取り組み、市民に見える形で組織体制強化に見合う成果をあげられたい。」との趣旨を公表した。

回答は、「城島地域の文化や産業を活かした振興に取り組むとともに、その取組を西部エリアにも広げていきたい。」との趣旨であったが、振興策を西部エリアに広げるなど、市としての一体感をさらに醸成するための具体的な取組が見えない。

監査意見を真摯に受け止め、市としてのさらなる一体感の醸成を実現するための仕組みを、4人の総合政策部理事が総合政策部と協議して構築するなど、具体的に取り組まれない。

1市4町の合併から19年が経過している。

(2) 城島地域の下水道については、多大な投資をして整備を行ったにもかかわらず、令和4年度末の接続率は約37%で、市全体の約90%と比較して極めて低い水準にとどまっている。このことは、下水道整備を行った地域の約63%の世帯から下水道使用料収入を得られていないことを意味し、4年度決算の下水道使用料収入に対する企業債残高の割合である企業債残高対事業規模比率が1,175.4%と、類似団体平均との比較において、極めて高いことの一因となっている。こうした厳しい経営状況から、久留米市企業局は、「久留米市上下水道事業経営戦略」において「汚水処理手法の最適化」、「下水道使用料水準の見直し」等について検討するとしている。

そうしたことを踏まえ、企業局と連携し、支所として下水道接続率の向上に取り組まれない。

【三潴総合支所】

指 摘 事 項

《財務監査》

[公用車管理事務]

公用車の運転前後に行う必要がある、アルコール検知器による運転者の酒気帯びの有無の確認を行った記録がないものや、運転者本人が確認を行っているものがある。

意 見

《事務監査》

(1) 前年度、監査意見として、「4支所長全員が総合政策部理事を兼務するという組織体制の強化が図られたが、支所エリアを越えた振興策が進んでいない。それぞれの特長を生かした地域活性化に加え、支所エリアを越えた地域振興や市としての一体感のさらなる醸成に取り組み、市民に見える形で組織体制強化に見合う成果をあげられたい。」との趣旨を公表した。

回答は、「地域の特長を生かした活性化を図るとともに、総合支所間や本庁関連部局と更なる連携を深め、支所エリアを越えた地域振興や市としての一体感の醸成を図って行く。」との趣旨であったが、具体的な取組が見えない。

監査意見を真摯に受け止め、市としてのさらなる一体感の醸成を実現するための仕組みを、4人の総合政策部理事が総合政策部と協議して構築するなど、具体的に取り組まれない。

1市4町の合併から19年が経過している。

(2) 三潴地域の下水道については、多大な投資をして整備を行ったにもかかわらず、令和4年度末の接続率は約41%で、市全体の約90%と比較して極めて低い水準にとどまっている。このことは、下水道整備を行った地域の約59%の世帯から下水道使用料収入を得られていないことを意味し、4年度決算の下水道使用料収入に対する企業債残高の割合である企業債残高対事業規模比率が1,175.4%と、類似団体平均との比較において、極めて高いことの一因となっている。こうした厳しい経営状況から、久留米市企業局は、「久留米市上下水道事業経営戦略」において「汚水処理手法の最適化」、「下水道使用料水準の見直し」等について検討するとしている。

そうしたことを踏まえ、企業局と連携し、支所として下水道接続率の向上に取り組まれない。

【農業委員会事務局】

指 摘 事 項

《財務監査》

[給油チケット管理事務]

燃料給油チケット（ガソリン券）の使用者と交付者が同一人物になっているものがある。